平成29年度　江戸川区立平井学校　学校関係者評価報告書（学校経営計画・学校関係者評価シート）

学校教育目標	やりぬく平井の子 ・やりぬく心 ・やりぬく体	目指す学校像 目指す児童像 目指す教師像	笑顔あふれる平井小学校 ・学びを通し、互いに関わり合いながら思いを伝え合う児童。 ・教育のプロフェッショナルとしての自覚をもち、学ぶ楽しさを味わわせることのできる
前年度までの学校経営上の成果と課題	＜成果＞ 開校90周年関連事業を通し、地域と学校が一体となった教育活動を展開、成果を収めることができた。 ＜課題＞ 組織的な対応力、教育力を向上させ、子供の学びを支えること。運動遊びの日常化の機会設定。		

教育委員会重点課題	取組項目	評価の視点	評価指標・評価基準		自己評価			学校関係者評価		次年度に向けた改善策
			取組指標	成果指標	取組	成果	成果と課題	評価	コメント	
21世紀にふさわしい教育の推進	学校図書館活用の推進	図書館を活用した授業の充実	調べ学習等での積極活用 学校応援団連携整備	図書館利用授業の実施率の10％増						
	ICTを活用した授業の推進	ICTを活用した協働学習等の授業の充実	区教育委員会との協議による ICT環境整備（タブレットPC）	デジタル教科書、カメラ、電子黒板活用授業実施率6割						
特色ある教育の展開	小中連携教育の推進	小中連携を踏まえた児童生徒の円滑な接続の充実	年間10回の連携部会の開催によるカリキュラム連携の推進	中学校進学時の不安解消 連携カリキュラムの策定						
	オリパラ教育の推進	オリ・パラ教育を踏まえた3つの視点に関する取組の充実	各学年における読本活用 講師を招いた講演会実施（1回）	3つの視点にかかわる質問項目での関心・意欲の向						
いきいきと学ぶ教育の充実	確かな学力の向上	補習の実施等による、きめの細かい指導の徹底	とことんタイムの実施年間36	各種学力調査における下位層の前年度比減少						
	確かな学力の向上	チャレ問、ベーシック等を活用した国語、算数（数学）、英語の基礎基本の徹底	東京ベーシックドリルの補充的学習時間における継続活用	東京ベーシックドリル診断テスト正答率50％未満を半減す						
	確かな学力の向上	言語活動の充実と「生きてはたらく言葉の力」の育成	国語科校内研授業…6回 校内研事前事後研…全学級	全国学力調査…都平均値超 都学力調査…都平均値超						
	運動意欲の向上	休み時間や体育の授業における主体的な運動の実施による運動意欲の向上	ゆうゆうタイム（全校運動遊び）を年間36回実施す	運動を好きと回答する児童層5％向上						
相談体制健全育成の充実	いじめ・不登校等の対応	いじめ・不登校に応じた未然防止と早期対応に関する対応の充実	いじめ・不登校対策委員会による早急な問題解決（随時）	いじめ・不登校問題の解決率100％						
特別支援教育の推進	インクルーシブ教育の推進	特別支援教育の理解啓発と授業における工夫	専門家チームを招いての ケース研修（1回）、伝達講習2回	巡回指導開始に向けた、 校内組織への周知徹底						
	エンカレッジルームの活用推進	支援を必要とする児童生徒へのエンカレッジルームを活用しての支援の充実	エンカレッジルーム校内 運用マニュアルの作成	エンカレッジルーム利用の 支援教育実践						